

**12月定例
議会報告**

日本共産党市議団 暮らしの要求、平和の願いを届けました

豊政会・公明党 市民の願い、請願・意見書を、ことごとく反対

12月定例市議会は、21日終了しました。日本共産党市議団(小菅六雄・野並享子市議)は、暮らし優先の市政実現へ、市民みなさんの願いを請願・意見書として届けました。今議会、市長及び議員からの提案は28案件です。その内、日本共産党市議団は、22案件に賛成、6案件について反対しました。

市民負担強化の学童保育料・手数料、医療費値上げ

学童保育所保育料が値上げされます。全学年9000円に統一し、プラスおやつ代1200円となり、1年生以上は値上げになります。住民票などの手数料は、200円から300円に。75歳以上の医療費負担は、1割から2割(H21年度から)に引き上げられます。このように市民に負担を強化する値上げの市長提案に対して、豊政会や公明党は全員賛成しています。財政の健全化という名もとの値上げですが、税金のムダ使いこそ見直すべきです。

消費税増税、高負担の後期高齢者医療に賛成の豊政会・公明党

日本共産党市議団は、自民・公明が進める消費税増税反対、75歳以上の高齢者に高負担を押し付ける後期高齢者医療制度の中止、自衛隊の海外派兵の新テロ特措法に反対する意見書を提案しました。しかし、豊政会、公明党議員団は、市民の平和と暮らしを守る、これらの意見書に、ことごとく反対しました。中小農家を切り捨てる、「品目横断的経営安定対策の見直しを求める請願」も、「バラマキ補助は必要ない」と言って、豊政会、公明党議員団は反対しました。

妊婦健診の無料化回数が増やされます

妊婦健診は保険の対象外です。日本共産党市議団は、少子化対策と経済支援の拡充へ健診の無料化回数(現在は、一般健診で2回まで無料)を増やすよう求めました。答弁では、「5回以上の無料化を検討」との答弁でした。本会議では、「県財政構造改革プログラムに関する意見書」、おうみ富士農協からの「米対策及び品目横断的経営安定対策についての請願」は全会一致で採択されました。市議会議長会主催の、議員海外「視察」(野洲市議会から1名参加予定)については、日本共産党が反対、他議員全員賛成でした。

12月議会の主な議案の態度	= 賛成 = 反		小菅六雄(共)	野並享子(共)	三和郁子(市)	川口東洋(市)	鈴木市朗(市)	西本俊吉(ネ)	本田章弘(ネ)	矢野隆行(公)	梶山幾世(公)	内田聡史(豊)	奥村治男(豊)	藤村洋一(豊)	田中良隆(豊)	藤下茂昭(豊)	中島一雄(豊)	田中孝嗣(豊)	中田幸子(豊)	小島進(豊)	原田薫(豊)	田中榮郎(豊)	荒川泰宏(豊)	河野司(豊)	秦眞治(豊)	林克(豊)	
	75歳以上に高負担押し付ける「後期高齢者医療制度の中止を求める意見書」																										
自公内閣と財界が進めようとしている「消費税の増税に反対する意見書」																											
アメリカが要求、自公内閣が進める「新テロ特措法に反対する意見書」																											
中小農家を切り捨てる「品目横断的経営安定対策の見直し求める請願」																											
農産物の自由化を進める「日豪経済連携協定締結の中止を求める請願」																											
学童保育所の保育料を値上げ議案(保育料9000円とおやつ代1200円に)																											
住民票など、各種手数料を200円から300円に値上げする議案																											
国民健康保険の70~74歳の医療費負担を1割から2割に値上げする議案																											
全員賛成の案件は17件(市長・議員提案の議案・請願・意見書など)																											

共 = 日本共産党市議団、市 = 市民ねっと、ネ = ネットワーク野洲、公 = 公明党、豊 = 豊政会。「品目横断的経営安定対策の見直し求める請願」は日本共産党市議団が紹介議員となった請願の態度。

やす民報
日本共産党野洲市委員会
2007年12月23日

市政・市議会へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください
 小菅六雄 比江668-3 (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
 市政と市議会のことは「市議団ホームページ」をご覧ください
<http://www.yasusigi.net/>